



# 報 部 支 西 関

No.146

日本山岳会関西支部  
<http://www.jackansai.com>

2012年3月

## 四国支部誕生 ―設立総会開催される

重廣恒夫

2月12日、徳島市のシンボルである眉山山頂近くにある「かんぼの宿徳島」で開催されました。開催に先立って写真家白川義員氏の「四国の山から世界百名山」の講演会が開催されました。白川さんはご存知のように愛媛県出身で日本山岳会の会員でもあります。1967年に「アルプス」出版以来、40数年間地球再発見、人類が運命共同体として共に生きることを再認識しようとして取り組んでこられ、その芸術性と精神性は世界中から高い評価を受けておられます。「アルプス」「ヒマラヤ」「新約聖書の世界」「旧約聖書の世界」「キリストの生涯」など多くの著作や個展を生み出し、77歳の現在も精力的な活動には驚くばかりです。「アルプス」「ヒマラヤ」「世界百名山」を舞台にした講演でしたが、時には今の政治・教育にまで及ぶ2時間、180人を超える会員及び一般参加者が白川節に酔いしれました。選

び抜いた30枚のスライドは、プロの写真家の執念の賜物であることを知らしむるに十分な迫力を我々に伝え、自然の驚異を切り取る技を見せ付けられました。15時30分から始まった「設立総会」には尾上会長や近隣五支部（東九州・北九州・広島・京都・関西）の支部長も列席して肅々と進められ、支部規約案、支部役員選出、事業計画案、予算案が承認され31番目となる支部が発足しました。支部設立賛同者は33人1団体で、支部長に尾野益大さん、副支部長に清岡謙一・久米久夫さん、事務局長に小林京子さんなど賛同者全員が何らかの役割を担う体制での出発となりました。16時30分から懇親会が開催されました。尾上会長、白川義員さん、四国支部会員、山岳団体関係者、近隣五支部の支部長や会員など66名が参加する盛大な催しとなりました。乾杯の後懇親会が始まり、徳島県出身の国

### 目次

四国支部誕生	重廣恒夫	1
平成24年度新年会報告	中島隆	2
関西支部総会のご案内		3
支部山行報告		5
近畿分水嶺踏査(第31回)	村田かおり	5
六栗50山 三國平・長義山	阪下幸一	6
4000山グランプリ(第20回)	尾野益大	6
ゆるやか山行 北摂・京都西山を	久保和恵	8
歩く6		8
近畿分水嶺踏査(第32回)	佐野加代子	8
近畿分水嶺踏査(第32回)	山内幸子	9
孫と一緒にハイキング	茂木完治	10
4000山グランプリ(第21回)	青木 昭	11
ゆるやか山行 北摂・京都西山を	平井一正	12
歩く7		12
近畿分水嶺踏査(第33回)	新本政子	12
陽だまり山行 坂越・赤穂御崎へ	大塚和子	13
4000山グランプリ(第22回)	秋枝秀實	14
ゆるやか山行 北摂・京都西山を	新井 浩	15
歩く8		15
雪山研修会 比良山びわ湖パレにて	黒田記代	16
四国同好会山行報告	前田英昭	17
三頭越えから阿波竜王山		17
山と銘酒 ③奈良	尾野益大	18
資料案内		18
第4回委員会議事録		19
第23回藤木祭報告	黒田記代	20
支部山行計画	12年4月～6月	21
自然保護行事	12年4月～6月	22
編集後記		23

